

	観 点	到 達 目 標	評 価 基 準	実 態 値 %	期 待 値 %	児 童 の 到 達 度 %	重 点 事 項 ◎は今年度の強化項目		教 師 の 行 動 達 成 度 %
読む能力	1 読書に関すること	1 毎日、本に親しむことができる。	○ 毎日、必ず本を開いて少しは読む。	70			◎は全校共通 ○は学年共通	手立て ◎は全校共通 ○は学年共通	
	2 読み取る能力に関すること	2 正しくすらすらと教科書が読める。	○ 国語教科書のすべての単元を正しくすらすらと読むことができる。	70				◎ 学級文庫を設置し、毎月 20 冊入れ替えを行う。 ◎ 読書貯金に読書記録を書かせる。 ◎ 毎日の家庭読書を生活ノートでチェックする。 ◎ 授業の中で音読を取り入れる。	
	1 文章を書く能力に関すること	1 3 段落程度の文章が書ける。	○ 3 段落程度の構成パターンの文章を書くことができる。	85			◎ よく読み よく考え ていぬいに書く	◎ 「よく読み よく考え ていぬいに書く」ことを毎日、意識して指導し、家庭にもお願いする。 ○ 作文でいろいろな話型パターンの文を練習させる。 ○ だれが、どうしたを採す練習を繰り返し練習させる。 ◎ 漢字のくりかえし練習を行い、月末にコンテストを行う。	
書く能力	2 言葉のきまりに関すること	2 主語、述語がわかる。	○ だれが、どうしたを的確に見つけることができる。	90					
	3 漢字に関すること	3 学年の漢字を全部覚える。	○ 漢字のテストで80%できる。	80			◎ 学年の読み書き計算ができる。		
	1 数や式に関すること	1 かけ算の立式ができる。	○ かけ算の意味を理解し、立式などで十分使いこなせる。	－				◎ 授業の中で習熟の時間を確保する。 ◎ ○マス計算とコンテストを行う。 ○ かけ算に関するいろいろな問題をくりかえし練習する。 ○ カード計算をくりかえし行い、個別にできるまでチェックする。	
コミュニケーション能力	1 話す能力に関すること	1 はっきり、さいごまで話すことができる。	○ 必ず、はっきり最後まで話すことができる。	70			◎ 勇気を持ち はっきり さいごまで話す	◎ 「勇気を持ち、はっきり さいごまで話す」ことができるまで、やり直しを行う。 ○ 授業の中で、発表している相手を見ることが意識して指導する。 ○ ていぬいな言葉遣いができないときは、その場ですぐに言いなおしをさせる。	
	2 聞く能力に関すること	2 話している相手を見ながら話を聞く。	○ 必ず、話している相手を見ながら話を聞いている。	70			習慣を身につけさせる		
	3 言葉遣いに関すること	3 話す相手や書いて伝える相手によって、丁寧な言葉と普通の言葉を使い分ける。	○ きちんとした場でのていぬいな言葉遣いが必ずできる。	90					
家庭との連携	1 学習姿勢の自立	1 よく読み、よく考え、ていぬいに書く。	○ 自分でよく読み、よく考え、ていぬいに書こうとする。	40			◎ 自立した学習習慣を身につけさせる。	○ 自学学習の時間に、支援をできるだけ減らし、自分でよく読み、よく考え、ていぬいに書かせる。 ◎ 生活ノートを毎日つけさせる。 ◎ ノーテレビアワーの取り組みを月に1回は確認する	
	2 学習生活の自立	2 毎日の学習習慣を身につける。	○ 毎日、30 分は学習することができ、生活ノートに記録しておく。	95					

※ 一は学年が始まったばかりで学習していない内容のため数値として設定していない。